

桜の木

健康で心ゆたかな子 深く考えくふうして学ぶ子 進んではたらく子
 5月号 杉並区立杉並第六小学校 <http://www.suginami-school.ed.jp/sugi6shou/>



「一人一人が輝ける学校創り」

副校長 三上 隆

校庭の桜の木の青葉光る、風薰る5月がやってまいりました。早いもので、新学年がスタートして3週間が過ぎました。新しい学年になり、どの子もやる気に満ちあふれて大変うれしく思います。新たな環境に慣れつつあるとともに疲れも出てくる頃です。ゴールデンウィークは、心も体もリフレッシュできる最高の機会です。コロナ禍の中、できることは限られていますが、有意義な休日になることを願っています。

ゴールデンウィークの5月5日には、「こどもの日」があります。もともと5月5日は「端午の節句（たんごのせっく）」で、男の子の健やかな成長や幸せを祈って、お祝いをする日でした。1948年に、5月5日を「子どもの人格を重んじ、子どもの幸福をはかるとともに、母に感謝するお休みの日」と決められてから、端午の節句の日が、「こどもの日」にもなったそうです。さらにこの日は、1951年に子供の権利に関する宣言「児童憲章」が制定されたことから、「児童憲章制定記念日」にもなりました。その児童憲章には次のような条文が記されています。

児童は人として尊ばれる。
 児童は社会の一員として尊ばれる。
 児童はよい環境の中で育てられる。

この憲章にあるように、すべての子供が心身ともに健やかに育つために、保護者、地域の皆様、学校が力を合わせ、一人一人の子供を大切にし、それぞれの個性に合わせて教育を進めていくことが重んじられる必要があると思います。

今年度も私たち教職員は、一人一人が輝ける学校創りを目指して、子供たちに寄り添い、保護者、地域の皆様と目標を共有しながら共に進んでまいります。その過程には、お子さんの成長について、心配なことや悩むことがあるかもしれません。それらを互いに協働し合うことで乗り越え、1年後には保護者の皆様、地域の皆様と共に「杉並第六小学校でよかったです」「この学年でよかったです」「このクラスでよかったです」と思える学校、学年、学級づくりを目指し、教職員一丸となって指導してまいります。

緊急事態宣言が再度発令され、これまでと同じように教育活動をすることはできませんが、こういう時だからこそ皆で工夫し知恵を出し合って、新たな活動にもチャレンジしていきたいです。よりよい環境の中で子供たちを育んでいけるよう引き続き保護者、地域の皆様に、ご理解とご協力をお願いいたします。

着任された教職員の言葉

教諭 山崎 亮

東大和市から来ました。子供たちと一緒に授業をしてきて感じることは、反応の良さです。友達の意見や考えに対して「いいね」「なるほど」など言ったり、拍手をしたり素晴らしいと感じました。1年間を子供と一緒に学び、成長してきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

養護教諭 戸村 迪子

3月に大学を卒業して杉六小に縁があり、保健室で働くことになりました。杉六小の子供たちの元気いっぱいな姿を見て私も元気をチャージして頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

特別支援教室専門員 太田 徳子

春の明るい光を浴びるシンボルツリーに誘われる様に赴任いたしました。20年近く前に訪ねたことがある事を思い出しました。記憶に残る樹木です。明るい挨拶で子供達と仲良くなっています。よろしくお願ひします。

副校長 三上 隆

多摩市より転任してまいりました、副校長三上 隆でございます。

歴史と伝統のある杉並第六小学校に着任して大変うれしく思います。子供たち一人ひとりが輝ける学校になるように、保護者・地域の方々と学校の橋渡し役として全力で務めます。どうぞよろしくお願ひいたします。

教諭 清水 美空

高井戸第二小学校からまいりました、少人数算数担当の清水美空です。4月16日に来たということもあり、不安もありますが、新しい生活にワクワクしています。子どもたちと一緒に楽しく過ごしていきたいと思っています。明るく笑顔で頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

非常勤教員 重松 陽子

杉並第十小学校より転任してまいりました。明るく元気な子どもたちに迎えられてとてもうれしいです。安心・安全な学校生活が送れるように保健室から子どもたちを見守っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

副校長支援員 小松原 正

西田小からきました副校長校務支援員の小松原正です。副校長先生のサポートをします。校庭の真ん中にある「かしの木」のように逞しく優しい杉六小の杉っ子たちと共に明るく楽しい学校をめざしてがんばります。よろしくお願ひします。

1年生を迎える会

4月16日（金）、代表委員会が中心となり1年生を迎える会が開かれました。今年度は、動画を見ながら行いました。2年生から1年生へメッセージとプレゼント送りました。

また、代表委員からも歓迎の言葉が贈られました。1年生は一人ずつカメラの前でポーズをとり、元気いっぱいの姿を見せてくれました。1年生も杉六小の仲間になりました。



異動・退職された教職員の言葉

副校長 山澤 拓郎

杉六小には、3年間お世話になりました。副校長として、緊張と不安のスタートでしたが、明るく元気な子供たち、保護者、地域の皆様の力強い支えのおかげで、かけがえのない思い出が凝縮された貴重な3年間となりました。本当にありがとうございます。

主任教諭 桑山 賢司

2年間という短い間でしたが、元気で明るい子ども達、温かい保護者、地域の皆様、すばらしい先生方に囲まれて幸せでした。今度郷里である富山県の教員として再スタートを切ります。遠く離れても、杉六小とかしの木を心にがんばります。皆さんの輝かしい未来を祈念しています。

臨時任用教員 宇都 栄子

4年間、杉六小にいることができました。毎日、元気な子供たちの挨拶にパワーをもらい、普段の学習の中では、「こんなところに新しい発見が！」と、私の方が気付かされることも多く、本当に充実した日々でした。子供たちにも、保護者の方にも感謝の思いでいっぱいです。
大好きな杉六小のみなさん、ありがとうございました。

副校長校務支援員 福泉 悅也

コロナ禍の中、母校「杉六小」で過ごした2回目の1年間は、貴重な経験になるとともに、楽しい一時を過ごすことができました。ありがとうございました。

今、杉並和泉学園で勤務しています。機会があれば杉六小へも伺いたいと思います。

養護教諭 水木 彩佐

杉六小では、産育休含め5年間お世話になりました。保健室は校庭が見渡せ、2・3・6年の登下校も見えるところにあります。毎日、子どもたちの姿を見て、窓ごしに会話し、たくさん関わることができて幸せでした。ありがとうございました。

特別支援教室専門員 橋爪 恵子

杉六での四年間は、私にとって宝物のような日々でした。すぐろく教室がスタートして四年間。「杉六小のすべての子どもたちが、お互いを認め合い尊重し、支え合う」という願いのもと、お陰様で毎日大切なことを学び、楽しく活動することができました。元気で優しい子どもたち、いつも温かく見守ってくださった保護者、地域の皆さん、本当にありがとうございました。



5月の学校行事

日	曜日	主な予定
1	土	
2	日	
3	月	憲法記念日
4	火	みどりの日
5	水	こどもの日
6	木	
7	金	離任式
8	土	
9	日	
10	月	全校朝会 委員会②
11	火	尿検査1次回収 区特定課題調査 (3、4、5、6年) SC
12	水	Bモジュール無し(下校13時頃)
13	木	避難訓練
14	金	遠足(1、2年) 社会科見学(3、4年)
15	土	
16	日	
17	月	全校朝会 4時間授業 個人面談①
18	火	4時間授業 個人面談② SC
19	水	4時間授業 個人面談③
20	木	4時間授業 個人面談④
21	金	4時間授業 個人面談⑤ 心臓検診(1年)
22	土	土曜授業
23	日	
24	月	全校朝会
25	火	SC
26	水	尿検査2次回収 プラネタリウム(4年、3、4校時)
27	木	安全指導 遠足予備日
28	金	5時間授業(AED研修会のため)
29	土	
30	日	
31	月	5時間授業 PTA総会

S Cはスクールカウンセラー来校日です。
としょかんだよりを学校HPに掲載しております。

5月生活目標 「友達と仲良くしよう」

安全目標「遊びのルールを守って遊ぼう」

保健目標「けがを防ごう」

給食目標「手をきれいに洗おう」

生活指導 池田 幸子

遊びのルールを守り、安全に遊べるよう声をかけています。また、チャイムが鳴ったら遊びをすぐに終え、手洗いやうがいをすることも大事なことなので、習慣付けたいです。

ルールを守って安全に遊ぶのは、学校だけでなく、児童館や公園などの公共の場も同じです。ご家庭でも、お声かけください。

研究より

今年度は昨年度に引き続き、「主体的・対話的で深い学び」～ICTを活用して～をテーマに研究を進めていきます。

特に本校の課題でもある、国語の書く力、読む力に焦点を当て、全教員が学期に1回、計3回の研究授業を行い、指導力を高めています。

今年度はいよいよ一人一台のタブレットが配布される予定です。ICTを活用することでより主体的で対話的な授業になるように工夫していきたいと考えています。

杉六の子供たちの「できるようになりたい」「あたらしいことを知りたい」という意欲を引き出せる授業を全校で行っていきます。

研究主任 竹内 治成

